

I 医師・歯科医師・薬剤師統計の概況

平成 30 年 12 月末における医師・歯科医師・薬剤師統計（従業地による）の概況は次のとおりである。

1 医師

届出医師数は 2,383 人であり、前回（平成 28 年）に比べ 6 人増加している。

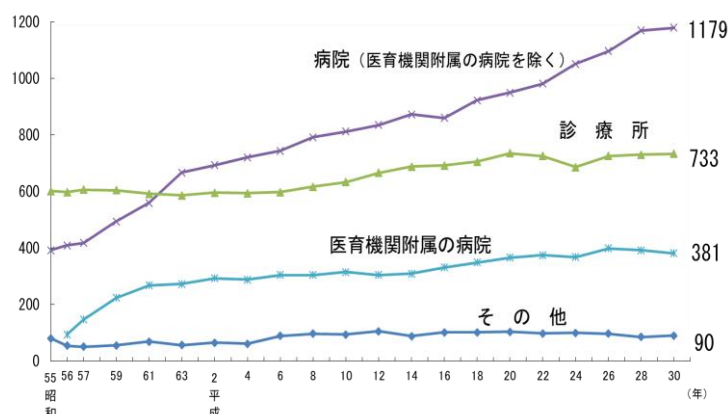
また人口 10 万対では 291.0 人で、前回に比べ 3.9 人増加している。

主に従事している施設の種別で見ると、医療施設の従事者は 2,293 人（総数の 96.2%）で前回の 2,292 人に比べ 1 人増加し、このうち病院の従事者が 1,560 人（総数の 65.5%）、診療所の従事者が 733 人（総数の 30.8%）である。

介護保健施設の従事者は 32 人（総数の 1.3%）である。

医療施設・介護老人保健施設以外の従事者は 44 人（総数の 1.8%）で、その他の者（医師の資格を必要としない業務の従事者や無職の者など）は 14 人（総数の 0.6%）である。

図 1 施設の種別にみた医師数の年次推移



2 歯科医師

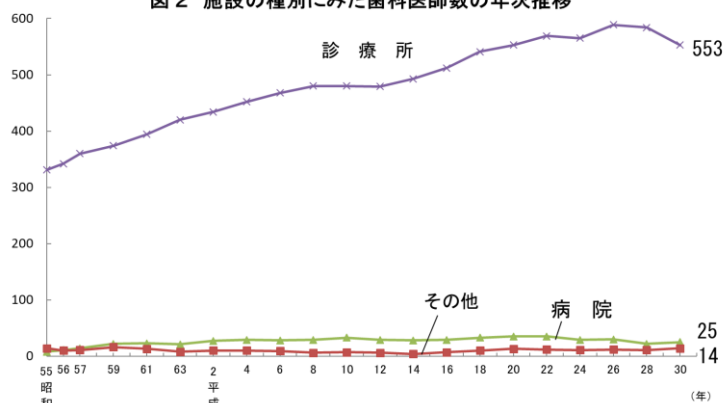
届出歯科医師数は 592 人であり、前回に比べ 25 人減少している。

また人口 10 万対では 72.3 人で、前回に比べ 2.2 人減少している。

主に従事している施設の種別で見ると、医療施設の従事者は 578 人（総数の 97.6%）で、前回に比べ 28 人減少し、このうち病院の従事者は 25 人（総数の 4.2%）、診療所の従事者は 553 人（総数の 93.4%）である。

医療施設・介護保健施設以外の従事者は 11 人（総数の 1.9%）で、その他の者（歯科医師の資格を必要としない業務の従事者や無職の者など）は 3 人（総数の 0.5%）である。

図 2 施設の種別にみた歯科医師数の年次推移



3 薬剤師

届出薬剤師数は、1,941 人であり、前回に比べ 34 人増加している。

また人口 10 万対では 237.0 人で、前回より 6.7 人増加している。

主に従事している施設の種別で見ると、薬局の従事者は 1,240 人（総数の 63.9%）で医療施設の従事者は 400 人（総数の 20.6%）である。

薬局・医療施設以外の従事者は 245 人（総数の 12.6%）で、その他の者（薬剤師の資格を必要としない業務の従事者や無職の者など）は 56 人（総数の 2.9%）である。

図 3 施設の種別にみた薬剤師数の年次推移

